

で発売されました。

これは県産温州みかんのストレート果汁を100%使用した果汁飲料で、余計な熱を加えず、搾ってそのまますぐにパックすることで、まるで「みかん」をほおばっているようなみずみずしい味わいをお楽しみ頂けます。

県は共同開発製品を積極的に広報し、県産「みかん」のさらなる認知度向上を図っていきます。

※詳しくはこちら

http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/file/26360_0.pdf

4. 「和田勇シンポジウム 東京にオリンピックを呼んだ男」開催！

1907年に米国で日系二世として生まれ、幼少期を和歌山で暮らし、その後米国に戻った「和田勇」。戦後初めて日本人が全米水泳大会に出場した際には、渡米した日本人選手を支え、1964年の東京五輪実現に向けて各国に協力を要請し、開催に大きく貢献されました。

これらの功績を検証するとともに、1964年東京五輪の振り返りと、再び東京で五輪が開催されることの意義をテーマにシンポジウムを開催します。

〔日時〕平成30年2月24日（土）13時30分～16時30分
（開場12時30分）

〔会場〕明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン3階アカデミーホール

〔定員〕1,000名（要事前申込、先着順）

〔基調講演〕作家 高杉 良氏

〔パネラー〕

- ・早田卓次氏（日本オリンピックズ協会理事長）
- ・二宮清純氏（スポーツジャーナリスト）
- ・萩原智子氏（シドニーオリンピック女子競泳日本代表）
- ・後藤光将氏（明治大学政治経済学部教授）
- ・和歌山県知事 仁坂吉伸

※詳しくはこちら

<https://academy.meiji.jp/course/detail/3957/>

5. 和歌山県クラウドファンディング活用支援対象プロジェクトを認定！

県では、新たな資金調達的手段として注目されている「クラウドファンディング」を活用して、創業や新事業展開をめざす事業者を支援しています。

県内金融機関や支援機関と連携しながら、実現に向けた支援を行うほか、事業計画を県支援プロジェクトとして認定し、広く発信するとともに、その後の事業展開を支援します。

今回、1プロジェクトを認定しましたのでお知らせします。

○事業者：紀の誉食品株式会社（すさみ町）

プロジェクト：紀州南高梅を桜のチップで本格的に燻製に仕上げました。

【桜燻梅（おうくんばい）】

紀州南高梅に、燻製独特の香ばしさと旨みを加えた、今までにない新しい梅干を開発。燻製にすることで旨みが凝縮され、梅干の概念が覆されるほど味わい深く仕上がりました。日本酒や焼酎、ワインなどお酒のお供に最適です。

梅に熱が加わることで生成される「ムメフラール」や、梅干に元々含有され、ダイエットに効果があると言われる「バニリン」が多く含まれます。

梅干の新たな可能性を広げることで、新たな購買層の獲得や、和歌山県産梅の消費量拡大が期待できます。

263.txt

* 紀の誉食品は、「こんぶ梅」に続く2回目のクラウドファンディング挑戦です。

※詳しくはこちら

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/060300/gyoumu/crowdfunding2.html>

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 《既 報》 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

1. わかやまでベンチャーin東京 開催決定！

和歌山県内での「起業の魅力」や起業時における様々な資金調達方法のメリット、デメリットをお伝えします。

〔日 時〕平成29年12月23日(土) 14:00～17:30
〔場 所〕ベルサール東京日本橋4F Room D・E(中央区日本橋2-7-1)
〔定 員〕100名
〔基 調 講 演〕及川 智正氏 (株)農業総合研究所 代表取締役社長
〔パネルディスカッション〕資金調達について

※詳しくはこちら

<http://www.sougyo.wbs.co.jp>

2. 「小田井用水路」が世界かんがい施設遺産への登録決定！

小田井土地改良区が国内委員会の推薦により国際かんがい排水委員会 (ICID) に申請していました「小田井用水路」が、この度、メキシコで開催されていたICID国際執行理事会において、世界かんがい施設遺産への登録が決定しました。

※詳しくはこちら

http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/file/26053_0.pdf

3. 映画「ボクはボク、クジラはクジラで、泳いでいる」メインキャスト決定！

オール和歌山ロケで撮影され、太地町の「くじら博物館」を舞台に、飼育員たちの夢と希望を描く青春映画『ボクはボク、クジラはクジラで、泳いでいる』のメインキャストが決定しました。(2018年秋公開予定！)

※詳しくはこちら

http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/file/26061_1.pdf

4. 「プレミアムフライデーわかやま」特別企画
JAL(日本航空)×プレミア和歌山
南紀白浜空港到着便の乗客にプレミア和歌山推奨品をプレゼント！
(※但し、12月は除きます)

※詳しくはこちら

http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/file/25761_0.pdf

5. 東京(羽田)～南紀白浜便の機材大型化キャンペーンを実施中！

263.txt

8月1日から、羽田～南紀白浜空港を結ぶ便の機材が大型化されました。
これを記念し、往復航空券や和歌山の名産品が抽選で毎月当たるキャンペーンを実施中！

- 〔期間〕平成29年8月1日～12月31日
〔対象〕期間中に南紀白浜⇄東京（羽田）便を利用した方
〔賞品〕A賞：南紀白浜⇄東京（羽田）往復航空券 毎月2名
B賞：プレミアム和歌山詰合せ5千円分（送料込） 毎月4名
〔応募方法〕今後、空港等で配布を予定しているチラシ（ハガキ付）の郵送、
空港設置の応募箱への投函

※詳しくはこちら

http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/file/25536_0.pdf

6. わかやま紀州館～みなべ下北沢ベース ミューム・梅ラボ～

日本一の梅の産地・みなべ町の 期間限定アンテナショップ！
みなべ町・日高地域の商品や梅酒、スイーツコーナーなどがあり、町内の
梅事業者を中心に47事業者の約130品目を取り扱っています。

- 〔期間〕平成29年6月24日（土）～平成30年2月28日（水）
〔場所〕下北沢（東京都世田谷区北沢2丁目34-12）
小田急小田原線、京王井の頭線「下北沢駅」北口から徒歩3分

※詳しくはこちら <https://www.umelabo.tokyo/>



【アクセスしてください】

- 和歌山県メールマガジン・SNSリンク集（各種メルマガの登録はこちらから）
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/link/sns.html>
- わかやま紀州館ホームページ（是非お立ち寄り下さい）
<http://www.kishukan.com/>
- わかやま暮らし相談窓口「わかやま定住サポートセンター」
NPOふるさと回帰支援センター内（有楽町 東京交通会館8階）
移住をご検討中の方々に、ぜひ、ご案内下さい！
http://www.furusatokaiki.net/about/floor/wakayama_support/
- 産地直送の豊富な品揃え！「ふるさと和歌山わいわい市場」
<http://store.shopping.yahoo.co.jp/waiwai071700/>
- 和歌山の優れた産品が一杯「プレミアム和歌山」
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/premierwakayama/>
○プレミアム和歌山Facebook公式アカウント
<https://www.facebook.com/プレミアム-和歌山-1769818676662913/>
○プレミアム和歌山Instagram公式アカウント
https://www.instagram.com/premier_wakayama/
- 熊野健康村ホームページ
<http://www.kumano-de-kenko.com/>
- 和歌山の魅力が満載 和歌山県総合情報誌「和-nagomi-」web
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/nagomi/>
- 『ほっと！和歌山県』～和歌山県広報リレーブログ～
「癒しの聖地」、「食の宝庫」、「近畿の宝石箱」、和歌山県の
ホットな情報をいち早くお伝えします。
<http://wakayamapr.ikora.tv/>
- イベントカレンダーin東京（首都圏での和歌山関連イベント情報発信中）



【編集後記】

年内の配信は今回で最終となります。今年1年間もご愛読頂き、本当にありがとうございました。皆様にとってどのような1年間だったでしょうか。私は、お陰様で公私ともにとっても充実した1年間を過ごすことができました。新しい仕事に刺激を受けたり、東北地方を家族で旅行したり…。最近は少し忙しい日々が続いていますので、年末年始は和歌山に帰省し、ゆっくりと過ごしたいと思います。皆様もどうか良いお年をお迎えください。来年も、東京事務所が一丸となって皆様に良い情報を届けられるように頑張ります。引き続きよろしく願いいたします。

第263号 編集長

最後までご覧いただきまして、ありがとうございました。
次回送信は、1月10日（水）の予定です。



(注) ご迷惑になる場合は、配信しないようにいたしますので、お手数ですが、下記までご連絡をお願いいたします。
定期送信は、3週間に1回です。

Email: e0006011@pref.wakayama.lg.jp

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
和歌山県東京事務所 メールマガジン編集部
住 所 東京都千代田区平河町2-6-3
電 話 03-5212-9057 F A X 03-5212-9059
メー ル e0006011@pref.wakayama.lg.jp
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆